

2024 年 7 月 12 日

関係各位

株式会社パテント・リザルト

【ハウスメーカー】他社牽制力ランキング 2023 トップ 3 はミサワホーム、大和ハウス工業、積水ハウス

弊社はこのほど「ハウスメーカー業界」の特許を対象に、2023 年の特許審査過程において他社特許への拒絶理由として引用された特許件数を企業別に集計した「ハウスメーカー業界 他社牽制力ランキング 2023」をまとめました。

この集計により、直近の技術開発において競合他社が権利化する上で、阻害要因となる先行技術を多数保有している先進的な企業が明らかになります。

集計の結果、2023 年に最も引用された企業は、1 位 **ミサワホーム**、2 位 **大和ハウス工業**、3 位 **積水ハウス**となりました。

【ハウスメーカー業界 他社牽制力ランキング 2023 上位 10 社】

順位	企業名	引用された特許数
1位	ミサワホーム	210
2位	大和ハウス工業	198
3位	積水ハウス	182
4位	トヨタホーム	148
5位	住友林業	111
6位	旭化成ホームズ	104
7位	パナソニックホームズ	68
8位	三井ホーム	16
9位	住友林業ホームテック	9
10位	サンヨーホームズ	1

【ランキングの集計対象について】

日本特許庁に特許出願され、2023 年 12 月までに公開された全特許のうち、2023 年 1 月～12 月末の期間に拒絶理由（拒絶理由通知または拒絶査定）として引用された特許を対象に、抽出・集計をしています。
また本ランキングでは、権利移転を反映した集計を行っています。2024 年 5 月時点で権利を保有している企業の名義でランキングしているため、出願時と企業名が異なる可能性があります。
なお各企業の業種につきましては、総務省の日本標準産業分類等を参考に分類しています。

1 位 **ミサワホーム**の最も引用された特許は「宅内の各種機器を統合的に制御して生活の利便性を高めるシステム」に関する技術で、LIXIL の計 3 件の審査過程で引用されています。このほかには「訪問者認証システム」に関する技術が引用された件数の多い特許として挙げられ、パナソニックホームズなどの計 2 件の拒絶理由として引用されています。

2023 年に、ミサワホームの特許によって影響を受けた件数が最も多い企業は積水ハウス（33 件）、次いで旭化成ホームズ（13 件）となっています。

2 位 **大和ハウス工業**の最も引用された特許は「宅配ボックス装置」に関する技術で、京セラなどの計 3 件の審査過程で引用されています。このほか「集合住宅などの建物に設置される宅配ボックスのセキュリティシステム」に関する技術が引用された件数の多い特許として挙げられ、日本宅配システムなどの計 3 件の拒絶理由として引用されています。

2023 年に、大和ハウス工業の特許によって影響を受けた件数が最も多い企業は積水ハウス（15 件）、次いで竹中工務店（8 件）です。

3 位 **積水ハウス**の最も引用された特許は「快適な睡眠環境を形成するための光・音・温度の制御による睡眠環境調整方法」に関する技術で、西川や LIXIL など計 6 件の審査過程において拒絶理由として引用されています。

2023 年に、積水ハウスの特許により影響を受けた件数が最も多い企業はパナソニック（13 件）、次いで大和ハウス工業（10 件）となっています。

4 位 **トヨタホーム**は「災害時給電システム」、5 位 **住友林業**は「見守り介護記録システム」が、最も引用された特許として挙げられます。

* * *

また弊社では、ランキングデータを下記の通り販売しています。

【ハウスメーカー業界 他社牽制力ランキング 2023 データ】

▶納品形態：以下のデータを収録したエクセルファイルをメールで御納品※

（※データ一式を収録した CD-R での御納品をご希望の場合はご相談ください）

- ・ランキング トップ 10 社：本業界の被引用件数上位 10 社のランキング
- ・被引用件数 トップ 100 件：本業界の被引用件数上位 100 特許、及び引用先の特許との対応

▶価格：50,000 円（税抜）

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社パテント・リザルト 事業本部 営業グループ

URL：<https://www.patentresult.co.jp/>

e-mail：info@patentresult.co.jp